

- 1 日 時 平成 22 年 10 月〇日 (〇)
- 2 場 所 第 2 学年〇組教室
- 3 学年・学級 第 2 学年〇組
※ 2 年全クラスが同じ内容で実施の予定
- 4 題 材 名 「おあしす」運動についてのまとめ
- 5 題材設定の理由

○ 題材観

4 月当初に設定した学級目標である「男女の仲が良い 仲間を大切にするクラス」の下、学級活動がスタートしてから半年余り、生徒は中学校生活にも慣れ、学級の間人間関係も変化してきている。特に、体育祭・合唱祭を契機として、生徒は互いを仲間として強く意識するようになってきている。そこで学級目標を生徒に再度確認させる活動に取り組む時期が来たと考え、本題材を設定した。

本題材は、前期の学級活動の振り返りや学年で取り組んだ「おあしす」運動での反省をふまえて、お互いを仲間として意識し、後期の活動に前向きに取り組もうとしている生徒に、もう一度学級目標を見つめ直し、自分たちの生活を見直させるものである。

これまで、生徒は周りの生徒を批判的に見ることはあっても、肯定的に見てそれを相手に伝えることが苦手であったが、それも学校行事や学級活動を通して少しずつ変化してきている。

そこで、「おあしす」運動や合唱祭を振り返ることは、学級集団としての成長をさらに促す上で有効であると考え。また、この話し合い活動を通して後期の学級活動の方向性を示し、よりよい仲間づくりに向けた具体的な手だてを生徒自身に考えさせ、実行させるうえでも取り組ませたい題材である。

○ 生徒観

本学級の生徒は、全体的に明るく活動的である。特に男子生徒にリーダーシップを発揮できる生徒が多く、建設的な意見を出すことが多い。その一方、女子生徒におとなしいタイプの生徒が多く、全体の流れに受身的についていく傾向が見受けられる。

4 月当初は人間関係を築くことも十分ではなく、軽率な発言で相手を傷つけるような様子や、自分さえ幸せであればいいといった利己主義的な行動も見られた。また、人間関係を築くことに課題がある生徒もおり、他者との関わりにおいていくつかのトラブルが見られた。個人レベルでの興味・関心・意欲は高いが、集団での交流・実践となると、自己を強調するあまり協力できていない生徒もいる。

しかし、これまで学校行事や学級活動に取り組んできた中で、生徒の間人間関係は次第によりよい方向へと向かっている。特に合唱祭に向けた取組みを進める中で、生徒が互いを仲間として意識しながら活動する場面が多く見られるようになってきた。

○ 指導観

指導に当たっては、生徒が仲間をより意識して活動することができた合唱祭当日の DVD を視聴することや「おあしす」運動の取組み状況を振り返ることを通して、学級として一つのことに取り組んでいる場面での自分の姿や仲間の言動を具体的に思い起こすことができるようにし、話し合い活動に意欲的に取り組ませしていきたい。

また、少人数で話し合う場面を設定することで、班の仲間と相談することができるようにし、生徒が仲間の意見を聞きながら自分の考えをもち、お互いの考えを聞いて、班としての意見をまとめ、提案ができるようにさせたい。

さらには、「振り返りシート」への記入を通して、自分の役割や仲間が活動に取り組んでいる姿を振り返らせることで、肯定的に自己評価や相互評価ができるようにするとともに、自分の気持ちを仲間に伝えることの大切さに気付かせたい。

6 題材の目標

学級活動を見つめ直す活動を通して、自己の役割を自覚しながら仲間と協力して諸課題の解決に取り組もうとする態度を養う。

7 題材の観点別評価規準

関心・意欲・態度	思考・判断	技能・表現	知識・理解
学級の生活の充実と向上を目指し、仲間と協力して学級活動に意欲的に取り組むことができる。	学級の一員としての自己の役割を自覚し、仲間の意見を尊重しながら、よりよい判断ができる。	話し合い活動の中で自分の考えをわかりやすく表現できる。 学級目標を意識しながら学級の諸課題の解決に仲間とともに取り組む技能を身に付けている。	今の学級を振り返ることを通し、仲間と協力して学級の生活の充実と向上を図る方法を理解している。

8 本時の目標

- 生活の充実と向上について、仲間とともに取り組む意欲をもつことができる。

9 本時に至るまでの指導と評価の計画(案)

次	取組み日程	取組内容	具体的活動
1	10月〇日	学年会及び代議員会に提案 議長団	各クラスに運動について説明する。 ポスター作成を呼び掛ける。
2	10月〇日～10月〇日	運動期間及び点検活動	
3	10月〇日 集計	代議員会・議長団 代議員が学級ごとに集計	点検用紙をもとに、集計用紙を作成する。
4	10月〇日 本時	学級活動	「おあしす」運動を振り返る。
5	後日	学年集会 表彰および今後の取組み	学年での取組みを評価し、表彰する。

10 「1日の挨拶の流れ(例)」

- ①朝の挨拶 「おはようございます」
- ②SHRの挨拶 「おはようございます」
「お願いします」
「ありがとうございました」
- ③休憩時間 友人・先輩や来校者や先生方へ
「おはようございます」「こんにちは」
- ④授業の挨拶 「お願いします」
「ありがとうございました」
- ⑤昼食 「いただきます」「ごちそうさま」
- ⑥終学活 記録帳に「何人に声掛けできたか？」
「学級の中で誰が気持ちの良い挨拶をしていたか」を記入
- ⑦あいさつが素晴らしい生徒に対しては、学年集会で表彰する。

11 学習指導過程

		学 習 活 動	主な発問と予想される生徒の反応	指導上の留意点
導 入	1	合唱祭のDVDを見て、学級の仲間の様子を思い出す。	<ul style="list-style-type: none"> 合唱祭では、2年〇組はどのように協力できていたか、DVDを見てみよう。 合唱祭の練習や当日、みんなは他の仲間たちにどんな言葉をかけたり、働き掛けたりしたかな。 	TV位置の調整 カーテンの開閉 DVDの設置 教材提示装置の設置 (2-〇)
	2	「おあしす」運動のこれまでの取組みを思い出す。	<ul style="list-style-type: none"> 「おあしす」運動はどうだったかな？振り返ってみよう。 	
展 開	3	本時の議題を設定する。	<ul style="list-style-type: none"> 今日は、「おあしす」運動についてまとめてみよう。 	議長団が中心となり進行する。 進め方については、討議用シナリオを参照するように伝える。
		司会（代議員もしくは議長団）が中心となり、進めていく。班隊形を作り、仲間とともに話し合う。		
	<ul style="list-style-type: none"> *自分自身が「合唱祭 各学級の日直点検結果」を見て、班内の課題や問題点を考える。 *班隊形になり、自分たちの意見を交流する。 	<ul style="list-style-type: none"> まずは、自分自身が「合唱祭 各学級の日直点検結果」をもとに、自分たちの班の問題点について考えてみましょう。 時間は3分間。班で相談してはいけません。 みんなの意見を、班でまとめてください。 司会役と、書記役を決めてください。 (時間が欲しい場合、司会が) 時間が必要な班は挙手してください。 1分間延長します。 	<ul style="list-style-type: none"> 「合唱祭 各学級の日直点検結果」を全員に配る。 「合唱祭 各学級の日直点検結果」に気付きをメモするように指示する。 班で話し合ったこと、気付きや課題を書くための画用紙とマジックを準備しておく。 画用紙とマジックを配布する。 	
開	4	「おあしす運動 各学級の集計結果」を見て、学年の状況について課題や対策を考える。	<ul style="list-style-type: none"> 「おあしす運動 各学級の集計結果」の結果をもとに、自分たちの課題をみつめてみましょう。 また修学旅行に向けて、これからどのようにしていけばよいか話し合ひましょう。 	配布する前に、各学級の点数で一喜一憂することがないように指導しておく。
	5	班ごとに、自分たちの意見を発表する。	<ul style="list-style-type: none"> 教材提示装置を使って、各班の意見を発表していきます。それでは、お願いします。 質疑応答があれば、お願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> *聞く態度 *話す姿勢 *肯定的な評価
ま と め	6	司会による評価を受ける。	<ul style="list-style-type: none"> 今回の議論は・・・と思います。 	
	7	担任による評価および今後に向けての話を聞く。	<ul style="list-style-type: none"> 各自、今後の自分の目標を立てて、短冊に書いてみよう。(各自、発表する。) 	短冊を配布する。